

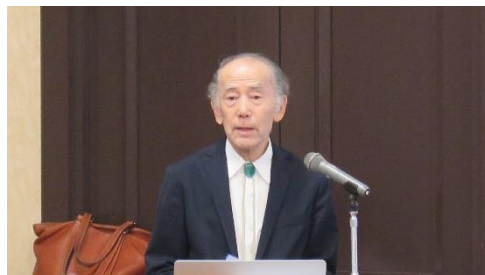
# 江戸・東京歴史文化ルネッサンス 5カ年基本計画策定に向けて キックオフセミナー「江戸城の見える化」 実施報告

- ◆開催日時 2018年 7月21日(土) 12時から14時
- ◆会場 学士会館 203号室
- ◆参加者 約50名(会員及び一般市民)

## 1. 開会

### 2. 代表理事挨拶 (小竹直隆代表理事)

- ・本セミナーは、日本・世界の趨勢に乗じて、東京オリンピック・パラリンピックを控えた首都東京の歴史に「光」を当て、莫大な歴史文化遺産を「見える化」していく、江戸・東京歴史文化ルネッサンス基本計画のキックオフセミナーであることの説明があった。
- ・講師について、千代田区で江戸城や江戸の遺跡発掘・史跡整備を手がけてこられ、NHKブラタモリでも江戸城をご案内された江戸都市史研究家・後藤氏のご紹介があった。



### 3. 講演 「講演 「江戸の見える化 ～江戸・東京の文化財を活かす方策～」

講師：後藤宏樹氏(元文化庁文化財部記念物課 史跡部門 文化財調査官)

- ・東京オリンピックのマラソンコースが発表され、東京の歴史的な名所がいよいよ観光名所として着目されるだろうことを受けて、歴史遺産としての江戸城と江戸・東京の文化財について多彩な資料をスクリーンに映しながらの講演となりました。
- ・例えば、江戸城址の石垣に残る刻印から江戸城の構築が全国的な事業であったこと、文化財東京駅の配置から江戸・東京が類を見ない重層的な都市であったことが解説されました。



### 4. 事務局からのご連絡・閉会 (内田常務理事・事務局長)

- ・「文化財巡り」を含めた、今後のスケジュール概要が説明された。



## ◆アンケート結果

- ・講演については、「良かった」が3割、「大変良かった」が7割と大好評を頂きました。(回答率5割)
- ・「文化財巡り」への期待も散見されました。